

赤羽駅東口地区 まちづくりニュース

平成 24 年 8 月号

発 行：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会
問合せ先：北区まちづくり部まちづくり推進課



赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 平成 23 年度総会が開催されました！

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会は、地域内に居住する住民および自治会、商店街、PTA 関係者と北区が、地域に愛着を持ち、住み続けられるまちづくりを円滑に推進させることを目的として、平成 21 年度に発足いたしました。

設立から 2 年が経過し、任期満了に伴う会長・副会長の選出、およびこれまでの地域活動の状況や区の動きについて情報共有するため、平成 24 年 3 月 16 日（金）、約 40 名の住民・関係者が出席し、赤羽会館大ホールにおいて、平成 23 年度総会が開催されました。



■ ブロック部会再編

従来、3 ブロック（東本通り東ブロック部会、駅前通り北ブロック部会、駅前通り南ブロック部会）に分かれていた部会ですが、赤羽駅前を中心に南北一緒にまちづくりを考えたいとの意向があり、「駅前通り北ブロック部会」と「駅前通り南ブロック部会」が「駅前通り南北ブロック部会」に再編されることが承認されました。

■ 役員改選

任期満了に伴い、新役員の提案がなされ、尾花秀雄氏（赤羽中央街商店街振興組合理事長）が新会長となることが承認されました。

全体協議会	顧問	：沼野泰郎（自治会連合会長）
	会長	：尾花秀雄（赤羽中央街商店街振興組合理事長）
	副会長	：小出俊雄（赤羽商店街連合会会長）
東本通り 東ブロック部会	部会長	：森岡謙二（赤羽スズラン通り商店街振興組合理事長）
	副部会長	：若旅孝雄（赤羽二丁目自治会副会長） ：酒井克昌（赤羽岩淵中学校 PTA 会長） ：秋廣教雄（赤羽スズラン通り商店街振興組合副理事長）
駅前通り 南北ブロック部会	部会長	：高橋弘（赤羽東口駅前通り商店街振興組合理事長）
	副部会長	：堀内康二（赤羽小学校 PTA 会長） ：関野山洋治（京浜通り商店街会長） ：久保田政子（赤羽東口駅前商店会会長） ：村田光明（赤羽南自治会長）

■ 各ブロック部会活動報告・北区からの報告

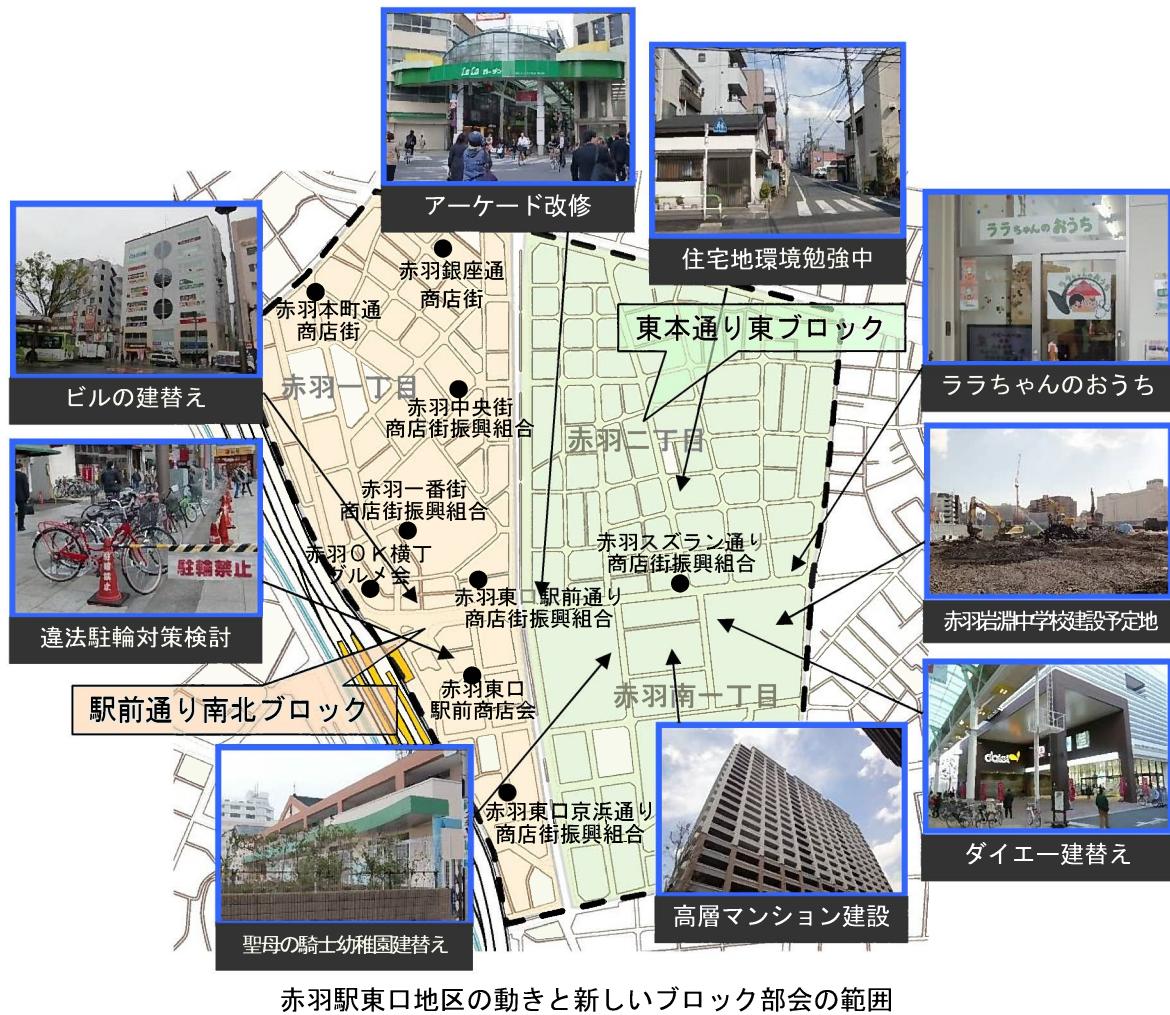
駅前通り南北ブロック部会から、まちおこし合同コンパ『羽”コン』の開催について説明がありました。数百人規模の参加者を集め、赤羽のまちの活性化を狙うことです。

東本通り東ブロック部会からは、スズラン通りの環境整備事業等について説明がありました。平成 23 年度はアーケード改修と照明の LED 化、子育て支援＆コミュニティサロンが開設されました。平成 24 年度は道路を改修し、駐輪スペースを確保する予定のことです。

北区からは、赤羽駅周辺の放置自転車対策についての説明がありました。

いま、赤羽駅東口地区は大きく変わりつつあります。

昨今、駅前通りに面してビルが複数建替えられています。違法駐輪対策の検討も始まりました。スズラン通り周辺では、聖母の騎士幼稚園およびダイエー赤羽店の建替え、高層マンションの建設が完了。旧岩淵中学校の解体工事は順調に進み、商店街アーケードの大規模改修も行われました。この先、道路の改修、赤羽岩淵中学校の建設なども予定されています。また、周辺の住宅地では、将来の住宅地環境について勉強中です。こうしたまちの動きを機会に、更に多くの変化が起こってくることが予想されます。それらの状況を的確に把握し、情報を共有しながら、地域に愛着を持ち、安心して住み続けられるよう、まちづくりが進められています。



赤羽駅周辺の違法駐輪対策【北区】

赤羽駅周辺の放置自転車は、都内 JR 駅ワースト 1 (平成 22 年度) という不名誉な状況です。北区では 2 年間にわたり自転車の利用特性調査を実施し、3 つの特徴がわかりました。

1. 平坦な東側は、坂道の多い西側の 2 倍の自転車利用がある。
2. 浦和市、川口市、板橋区、足立区などから、時々自転車で来て、赤羽駅から JR を利用する人が多い。たまにだから問題がないだろうと、放置される可能性が高い。
3. 駅前の商店街を中心に、自転車が短時間（1 時間前後）で激しく入替わる。

こうした特徴を踏まえ、駅前広場で駐輪施設整備などの放置自転車対策を行う予定です。

駅前通り南北ブロック部会の活動状況

●『羽”コン』が開催される！！

飲食街の空洞化対策として、今、全国的に注目を浴びている『街コン』。地域活性化を目的とし、ひとつの街を丸ごと会場にして数百人規模で行うまちおこし合同コンペです。普通の合コンとは違い、「街と出会い、街をよく知る」という意味合いを含んでいます。赤羽でもこの『街コン』を開催しようと、実行委員会を立ち上げ、*NPO法人アカバネいんふおの協力を得ながら、赤羽コン『羽”コン』を企画。3月25日（日）、赤羽一番街、東口駅前通り、OK横丁周辺を会場に開催されました。

ルールは簡単。目印のリストバンドを巻いておけば、参加店（15店舗）ならどこでも飲み放題、食べ放題です。

赤羽小学校正門前で受付を済ませると、「いってらっしゃーい」と、街に送り出されます。マップ片手に街を歩きながら、それぞれお目当ての店をチェック。赤羽らしい居酒屋や立飲み店、しゃれたバーやイタリアンまでいろいろです。



店内では初対面同士、最初は多少緊張気味でしたが、15分も経つとお酒の勢いも手伝い、各テーブルとも会話が弾んでいきます。満席の場合は、スタッフが連絡を取り合い、手際よく他店へ誘導。男性客2名だけだった店も、女性が数名来店するなり、次から次へと人が入りあつという間に満席に…。



「赤羽にこんなおいしいイタリアンがあったとは？！」と新たな発見に驚きの声も聞かれました。

二次会に誘ったり、意気投合し腰をすえて話し続けるグループも見受けられ、大盛況のうちに終了。

この日の参加者は20～30代中心の男女218名ずつ、計436名。遠くは、新潟や長野からの参加もあったようです。

大きい店では3回転程度、小さな店は7～8回転、お客様が入れ替わりました。それだけたくさんの方々が、赤羽の街を歩きまわったということです。



羽”コン実行委員会相談役の宮坂氏は、「街との出会いと男女の出会いを交え、食べ歩きという遊び感覚を通して、赤羽の良さを発信できたと思っています。参加した商店街やスタッフの赤羽に対する思いも高まり、まとまるキッカケになりました。今後も羽”コンを開催し、一人でも多くの人に赤羽の街を知っていただきたいと思います。」と感想と抱負を語ってくれました。

*NPO法人アカバネいんふお

赤羽の街を活性化することを目的として平成23年設立。赤羽が好きで興味があり、頑張っている物販店、飲食店を応援したいというメンバーで構成されており、赤羽の地域活性化や情報発信等の活動を行っている、特定非営利活動法人です。

東本通り東ブロック部会の活動状況

赤羽スズラン通り商店街では、経済産業省の補助金を得て、平成23年度から環境整備事業を行っています。

● アーケードがリニューアル！！

スズラン通りのアーケード330mが大規模改修されました。照明が全てLEDとなり、CO₂の削減と電気料の縮減もされました。今後は、アーケード内の道路を改修します。車道の幅を半分に減らし、買物のお客様が利用できる駐輪スペース（300台分）を設ける予定です。自転車を置く場所をはっきりさせることで、駐輪問題の解決を目指します。あわせて、通りに彫刻を設置し、商品や看板のはみ出しを一掃することで、快適に安心して買物を楽しめる商店街づくりを行っていきます。なお、電気料の縮減分は、環境整備事業費の返済に充てていきます。



● 子育て支援（一時預かり）&コミュニティサロン『ララちゃんのおうち』スタート



昨年11月、旧岩淵中学校向かいの空き店舗を利用し「ララちゃんのおうち」が開設されました。子育て世代の「自分時間（美容院・買い物・通院・お稽古…）」を応援するとともに、地域の方々が気軽に集える拠点づくりを目指して、赤羽スズラン通り商店街振興組合が地元NPO（東京都北区子ども感動コミュニティ機構）と連携して運営しています。

清潔感のある空間で、保育士さんが、生後3ヶ月から就学前のお子さんを時間単位（1時間～）で預かります。この保育士さんたちは、皆近所にお住いです。預けたい母親と資格を活かしたい主婦という2つの地域ニーズにも応えています。アットホームなサービスが評判を呼び、リピーターや口コミで利用者も徐々に増えてきました。子供の社会性を培わせたいと利用するお母さんもいて、まだまだ潜在需要がありそうです。他の空き店舗の持ち主からは、地域貢献できる利用法だと注目されているとのことです。



また、月に1回程度、「みんなでお食事会」を開催し、地域に交流の場を提供しています。4月11日（水）は、地元の熟年層を中心に11名が集まり、近所のはなまる弁当さん（北区認定健康づくり推進店）の手作り弁当をいただきました。ビデオメッセージとカロリー成分表示のお品書き付で、なんといっても、安心して食べられる家庭の味が大好評。赤羽に一時退避中という南相馬の方は「良いお弁当屋さんを知ることができ助かります」とニコニコ顔でした。地域の情報、趣味の話、更にはこの場所の活用アイデアなど、話題はどんどん広がり、ランチタイムはにぎやかに過ぎていきました。



責任者の富田さんは「今後は定休日を使い子育て関連の勉強会なども行っていきたいです。」と意欲的で、この先の展開がとても楽しみです。

保育室手前のフリースペースは常時開放されていて、おむつ換えやトイレはいつでも利用できます。保護者が一緒なら、保育室の利用も無料です。『ララちゃんのおうち』の情報は、ホームページ (<http://kitacoco.info/lalachan/>)、フェイスブック、ツイッターで配信中です。